

## 第9回新しい学校づくり阿南市地域協議会議事録

### 【協議題】

報告書の取りまとめについて

### 【協議】

※報告書（案）についての説明

#### 委員

報告書（案）を説明していただきましたが、この案につきまして、ご意見がございましたらお願いしたいと思います。

#### 委員

全体の文章については異議ありませんが、3点ほど意見を述べさせていただきます。

1つ目は、2ページの教育内容の②育てたい生徒像の「オ. 地域の一員として、ボランティア活動などにも進んで取り組める生徒」で十分わかると思うのですが、単なるボランティアというのではなく、地域の一員としてという言葉の中にあるように、町づくりを目指したリーダー的な子どもを育てる指導方法などが必要だと思います。

2つ目は、3ページの②総合学科の自然科学系列に「実験や観察などを通して、物事を科学的に考察し」がありますが、自然科学的な表現からすると、「物事」という表現を物事や現象を踏まえた表現の「事象」の方がよいのではないかと思います。

3つ目は、4ページ（4）特色ある教育についての④に「地域に貢献できるボランティア活動や社会体験活動を推進する」という表現がありますが、ボランティア活動の体験を通して得られる、人や地域との絆が大事であると思います。

特に、2つ目の「物事」を「事象」に修正して欲しいと思います。

#### 委員

3ページの②総合学科の自然科学系列の中の「物事」を「事象」という科学的な言葉に修正してはどうかというご意見でございます。いかがでしょうか。

< 異議なし >

#### 委員

それでは、「物事」を「事象」に修正させていただきます。

#### 委員

全体のまとめ方については異議ありませんが、地域協議会として統合に対する結論が出なかったということですが、再編計画では、時期についても決めることになっていたと思います。それができなかった理由というのは、報告書にも書いてあるように

いろいろ客観的な事情などが大きく変わってきたということで、県民の皆さまにも理解していただけたと思います。しかし、この提言を受けて、統合までのたくさんの課題については、すべて県教育委員会に委ねるといって理解をされないでしょうか。例えば、4ページの下に「再編統合に関する提言等を踏まえて、地域の理解が得られるよう、慎重に判断されることを要望する。」や、5ページに「高校再編方針を踏まえた適切な時期に、設置場所などを含む再編計画を策定し、進めていくべきである」と書いてありますが、残っている課題については、県教育委員会にすべて委ねるといって解釈にならないかと思います。やはり、地域の声が反映されるような形での決定にしなければいけないと思います。

県教育委員会としては、地域の理解が得られるようにするには、どのような方法を今の段階では考えているのか、お聞きしたいと思います。

#### 県教育委員会

この報告書にもあるように、地域の理解が得られるよう、この報告書に基づいて検討するということになります。また、再編計画を策定するときは、必ずパブリックコメントを実施することとしております。県民の方々の意見を1ヶ月かけて募集をし、県教育委員会で御議論いただき、県議会にも報告するようにしております。また、特に設置場所については、地域の理解が得られるような方法、例えば地域で説明会を開いて、地域の方々の意見を伺うとか、あるいはもう一度委員の方に集まっていたいで議論をしていただくなど、いろいろな方法が状況に応じて考えられると思います。「IV おわりに」に書いてあるように、この報告書に基づき更なる検討をし、地域の理解が得られるように進めていくことになると思います。

#### 委員

新野高校、あるいは阿南工業高校のキャンパスの両方を使う、また一方にする他に、まったく新しい場所に総合型専門高校として、新しい学校を作るべきではないかと、それが県民の期待であるという意見がたくさん出てきたと思います。

#### 委員

設置場所が決まらなかったのは、両校ともに理由があったと思います。しかし、他にも新キャンパス構想という意見は、何人か出されておりました。この報告書では、そういう構想が出なかったと理解されます。地域協議会の提言というかぎりには、新野高校、阿南工業高校の校地、そして新キャンパス構想を含めて設置場所は検討すべきだということを記載して欲しいと思います。

#### 委員

他の地域は、どちらかの学校に統合しています。

#### 委員

他の6地域は近接した学校で、現状から判断できるところがほとんどだと思います。

阿南市の場合は、2校が離れており、また新たな状況の変化もあります。

委員

これからの阿南市は、他地域と違った将来的に夢があるようなものが確かにあるので、2校を存続してもよいという状況になることもあるかと思います。または、新しい魅力あるモデル校を作るくらいの意欲を持って欲しいと思います。

委員

新野高校、阿南工業高校の校地に限定せず、南部県民総合運動公園の活用を視野に入れた新しいキャンパスも含めてというような内容を入れてもらえないでしょうか。

県教育委員会

議事録を見ていただいたら明らかなように、そうした発言も議事録に多く載っています。そこで、4ページの設置場所の2段落目を「数回にわたる協議会での検討の中で、阿南工業高校、新野高校いずれの校地に新しい高校を設置するかについて、新たな校地を含めて様々な意見が出されたが、結果として、委員間で合意に達せず、本協議会として提案するまでには至らなかった。」としてはいかがですか。

委員

それで、よろしいでしょうか。

< 異議なし >

委員

学校名については、まったく入っていないのですが、それはどの時点で考えるのですか。

県教育委員会

他の地域では、すでに再編計画を進めている地域もありますが、まだ校名について決めている状況ではございません。実際には、開校の前々年度中に決めるのが通常となっております。その決め方も、公募してその中からいくつか選んで、それをもとに県教育委員会の委員の中で話し合っただけで決めさせてもらっています。これまでも、再編計画や報告書にも校名については記載していませんし、再編計画を作った時点でもまだ校名は決まっておりません。

委員

4ページの特色ある教育についての②「ものづくり」のところで、「地域の素材や地域の技術力・教育力」ということなんですが、もっと具体的に表現することはできないのですか。例えば、阿南市にはLEDのように特色あるものがあるので、具体的

な記載はできないのですか。

委員

LEDは工業と直接結びついていると思いますが、LEDを使うのは農業や芸術でも使われるので、特色ある教育のところで、地域の素材について、例えば阿南市ではLEDがあるのでなど、特色ある言葉を入れるのはよいと思います

「例えばLEDに代表される地域の素材」としてはどうですか。

会長

それで、よろしいでしょうか。

< 異議なし >

委員

他にご意見はありませんか。

それでは3点修正するというので、この報告書を決定させていただきます。よろしいでしょうか。

< 異議なし >

委員

続きまして、報告書の提出につきまして、皆さまにお諮りしたいと思います。

ただ今修正していただいたところは、私が確認いたしまして、報告書として委員の皆さまに郵送させていただきますとともに、私の方で県教育委員会に提出したいと思います。よろしいでしょうか。

< 異議なし >

委員

それでは、そのように進めさせていただきます。

今回をもちまして、本協議会は任務を終了することとなりました。委員の皆さま方には、3年半にわたり、熱心に御協議いただき本当にありがとうございました。皆さま方の御協力に厚くお礼を申し上げます。